

事 績 概 要

学 校 教 育 功 労

別 所 永 豊

66歳
津市

昭和59年4月から長きにわたり、県立高等学校の数学科教諭として工夫を凝らした魅力ある授業を実践した。中でも、津西高等学校在職時には、課外授業や個別指導を積極的に行うなど数学の指導に熱意を持って取り組み、生徒や保護者から多大な信頼を得た。また、日々の教育実践にとどまらず、数学教育の発展のため、三重県高等学校数学教育研究会において東海地方数学教育会研究大会など様々な活動に携わった。

このほか、主に学年主任、進路指導主事、担任を務め、特に進路指導においては、学校の中心的な存在として進学指導に力を入れ、多様な希望を持つ生徒に対するきめ細かな対応に尽力するとともに、進路指導のノウハウを他の学年や学校全体で共有することにより、進路指導の確立、進学実績の向上に寄与した。

平成31年3月に退職後も、再任用教諭として学校運営をサポートするとともに、生徒だけでなく、教員からの質問や悩みにも丁寧に対応するなど、教員からも厚い信頼を受け、学校には欠かせない存在として活躍した。

事 績 概 要

学 校 保 健 功 労

神 田 博

81歳

伊勢市

昭和57年4月から平成8年3月まで伊勢市立修道小学校にて、平成8年4月から令和6年3月まで伊勢市立有緝小学校にて、学校医として42年の長きにわたり児童の健康診断・健康相談に尽力した。

この間、児童、学校職員の健康管理はもとより、健康維持、疾病の予防等に積極的に取り組み、学校保健管理に関して、専門技術を生かした適切な指導により誠実に職務を遂行した。児童、教職員及び保護者の信望も厚く、その適切な指導と助言により、学校保健の充実に貢献した功績は顕著である。

また、長年にわたり地域に密着した医療を心がけ、地域住民にとけ込み、住民との対話を重視することで、地域における保健教育の推進を図っている。

このほか、平成2年4月から平成16年3月まで14年にわたり社団法人伊勢市医師会（現一般社団法人伊勢地区医師会）の理事として、地域医療の充実、地域住民の健康増進のために献身的に活動した。現在もなお、優れた学識と豊かな経験を元にその専門性を遺憾なく発揮し、地域住民の医療に尽くしている。

事 績 概 要

教 育 行 政 功 勞

岩 崎 恭 典

68歳
四日市市

平成23年3月に三重県教育委員会委員に就任し、平成24年10月から2年間は委員長として会を代表するなど、8年の長きにわたり教育行政に携わり、教育委員会制度そのものが大きく変わるなかで、三重県の教育の推進、充実に多大な貢献をした。

この間、三重県総合教育会議において「三重県教育施策大綱」の策定をはじめ、教育をめぐる多種多様な課題について盛んな議論に貢献したほか、「三重県教育施策大綱」をふまえた「三重県教育ビジョン」（平成28年3月）の策定、「みえの学力向上県民運動」の推進や「みえの学力向上県民運動アクションプラン」の策定、「三重県いじめ防止基本方針」（平成26年1月）の策定、「三重県いじめ防止条例」の制定に尽力した。

また、スポーツ振興の分野においては、平成30年度に本県を中心とした東海ブロックで開催された「全国高等学校総合体育大会」の開催準備・運営に地元高校生が主体的に関わるよう、関係機関、学校体育団体、競技団体等との連携・協働に尽力した。

さらに、文化財保護の分野においては、「鳥出神社の鯨船行事」「上野天神祭のダンジリ行事」「桑名石取祭の祭車行事」について関係市と協働し、全国33件の「山・鉾・屋台行事」の一部として、平成28年12月のユネスコ無形文化遺産登録の実現に大きく寄与した。